



第16回

静岡県景観賞

令和5年度受賞地区

主催・発行／美しいしずおか景観推進協議会

はじめに

「美しいしずおか景観推進協議会」は、県民共通の資産である県土の景観に関する啓発活動を行い、しずおかの美しさを守り・育て・創ることを目的として創設し、昭和 63 年度に「静岡県都市景観賞」を設け、優れた都市景観を創出している地区等を表彰してまいりました。平成 20 年度には賞の名称を「静岡県景観賞」に改め、田園や農山漁村などにも表彰対象を拡大して実施しており、今回は 16 回目、通算 36 回目となります。

本年度は 18 件の御応募をいただき、審査の結果、「富士山こどもの国 花の谷」を最優秀賞に選定しました。

この「富士山こどもの国 花の谷」では、富士山こどもの国山野草研究会により約 30 年に渡る自生種・在来種の保護観察、育成のボランティア活動が行われ、富士山山麓ならではの環境要素が織りなす植生が、花の谷の豊かな景観を創出しました。

優秀賞には、復元整備された古墳と茶畑の伝統的な造形により新たな景観と独自の地域性を創造した「茶畑に囲まれる和田岡古墳群」、25 年以上の丁寧な維持管理による成熟した景観の中で、市民にお茶会、能などの伝統文化に触れる機会を提供している「浜松市茶室 松韻亭」の 2 地区を選定しました。

受賞地区の皆様に対し、心からお祝い申し上げますとともに、景観について、より多くの県民の皆様が関心を持っていただく契機となれば幸いです。

今後とも、住む人々が誇りと愛着を持ち、訪れる人々が魅力を感じ、世界から憧れを呼ぶ美しい“ふじのくに”を目指して、美しいしずおか景観推進協議会の会員一同、啓発活動に取り組んでまいります。

令和 6 年 1 月

美しいしずおか景観推進協議会会長
静岡県交通基盤部長 勝又 泰宏

これまでの静岡県景観賞最優秀賞受賞地区



第1回 2008年 静岡市葵区

わさびとお茶の里
「有東木」



第2回 2009年 御殿場市

森の中の環境共生型まちづくり
「矢崎総業Y-TOWN御殿場」



第3回 2010年 掛川市～湖西市

天浜線のある風景
(文化資源を際立たせる自然・産業景観)



第4回 2011年 三島市

三島市景観重要樹木
「文教町イチョウ並木」



第5回 2012年 静岡市清水区

新東名とみかんの里
「原・新丹谷 (はら・あらたにや)」



第6回 2013年 静岡市清水区

世界遺産富士山を望む風景美術館
「日本平ホテル」



第7回 2014年 三島市

大社の杜 みしま



第8回 2015年 静岡市駿河区

静岡県草薙総合運動場体育館
「このはなアリーナ」



第9回 2016年 磐田市

豊岡中央交流センター



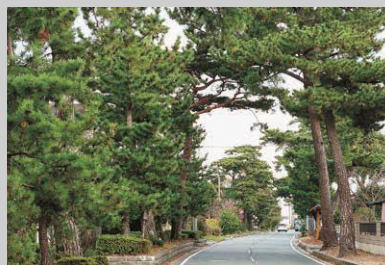
第10回 2017年 三島市

ガーデンシティみしまのシンボルロード
「花飾り」と「袖看板」



第11回 2018年 伊豆市

地域で継承！八岳地区の
「わさびの郷」づくり



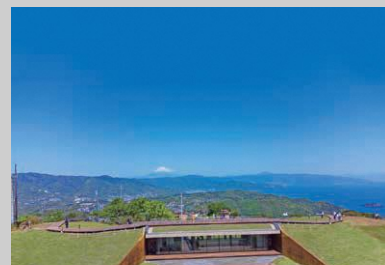
第12回 2019年 袋井市

旧東海道 久努の松並木



第13回 2020年 掛川市

伝統農法が織りなす茶草場テラス
から望む東山大茶園



第14回 2021年 伊東市

小室山リッジウォーク
“MISORA”



第15回 2022年 静岡市駿河区

静岡第一テレビ新社屋



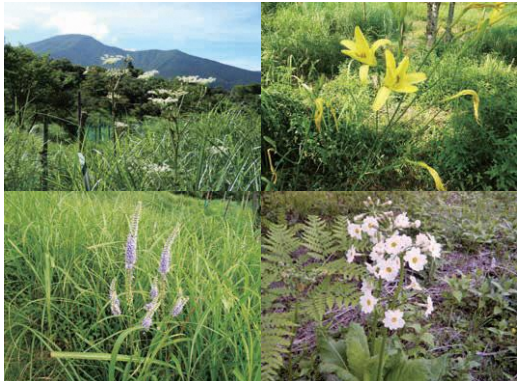
最優秀賞 静岡県知事賞

富士山こどもの国 花の谷 (富士市)

受賞者 富士山こどもの国 山野草研究会
静岡県富士山こどもの国



アクセス 新東名「新富士 IC」から車で約 20 分、
東名「裾野 IC」から車で約 20 分
所在地 富士市桑崎 1015



富士山こどもの国と周辺地域の大部分は、植林など過去に人為の影響を強く受けた植生から成っていましたが平成4年度の環境調査で722種類もの植物が確認され、潜在的な自然の豊かさが確認されました。

平成11年に開園した富士山こどもの国では基本理念を“次代を担うこどもたちが、雄大な自然の中で友達や家族と元気にのびのびと遊ぶことを通じて、生命の貴さや自然の豊かさを学び、夢や冒険心を育むことができる場として、また地域や利用者が交流できる場としての公園運営を目指す”としています。

花の谷は綺麗な花が咲く植物を始め、絶滅が危惧されている植

物を園内の建設工事現場等から移植し、また周辺地域からも種子を採取してポット苗を作り植え付け整備しました。開園後は山野草研究会が草刈りやポット苗の補植、イノシシ等の食害防止対策、利用者への情報提供等に取り組んでいます。この結果、数年前から植生が安定し、この地域にふさわしい綺麗な花の群生や百花繚乱の景観を觀賞でき、吸蜜に訪れる蝶やハナバチの様子も観察できるようになりました。

富士山の大きなスケールの下、利用者や地域の団体等がこの豊かな自然の中で交流できる場として活用いただいております。

審査委員より

約30年に渡る富士山こどもの国山野草研究会の山野草の移植・育成・管理等の活動による花の谷の景観形成への貢献は非常に素晴らしく、富士山山麓の様々な環境要素が織りなされて出来る植生は、手つかずの環境だけで作り上げられたものではなく、活動の中で、一つ一つその形を成してきたたまものです。

絶滅危惧種を含む自生種・在来種の保護観察、育成、教育プログラム提供といった地道な活動は、未来の子供たちへ残すことができる地域最高の景観資産の一つとなるでしょう。



優秀賞 静岡県建築士会賞

茶畑に囲まれる和田岡古墳群 (掛川市)

受賞者 和田岡古墳群美化ボランティア「古墳スマイル隊」



アクセス 天竜浜名湖線細谷駅から徒歩約25分
 所在地 新東名「森掛川IC」から車で約15分
 掛川市吉岡 他



史跡和田岡古墳群は、原野谷川が形成した和田岡段丘に点在する4世紀末から5世紀半ばにかけて築造された4基の前方後円墳と1基の円墳からなる古墳群です。古墳それぞれの形状や規模、出土遺物から築造年代が推定され、古墳群の変遷を追うことができ、東遠江において貴重な古墳群として、平成8年に国の史跡に指定されました。

古墳群の一つである吉岡大塚古墳は、令和5年11月に整備工事が完了しました。東から原野谷川を渡り、段丘を北に向かって登っていくと、広大に広がる茶畑と集落を目にすることができます。そして、県道掛川・山梨線からは、復元した吉岡大塚古墳の姿が、確認できます。豊かな自然環境の中で、1500年前に築造された古墳群は、

和田岡の人々に守られ、現在まで大切に保存されてきました。古墳と周辺の茶畑が織りなす四季の景観は、古代と現代がつながることでしか見ることができないもので圧巻です。

和田岡古墳群美化ボランティア「古墳スマイル隊」は、令和3年5月、地元中心に市内外の有志で結成されたボランティアグループです。「できる人が、できる時に、できることを」をモットーに、毎月1回の全体活動と、月2～4回の自主活動で、主に古墳と周辺の草刈りや除草作業を行っています。時には、見学団体のガイドボランティアや地元小学校の古墳学習会のサポート、古墳群の巡回点検に取り組んでいます。会員には月1回の広報紙を発行し、活動報告や地域の歴史を紹介し、古墳のあるまちの意識の向上を図っています。

審査委員より

原野谷川からの河岸段丘の地形を顕在化させ、風景一体に点在する古墳群は地学的な価値において貴重で、地域の歴史とも密接に絡み合い、ボランティア団体の除草作業や歴史の普及活動のモチベーションに結びついています。

吉岡大塚古墳では、モニュメンタルな形態と茶畑の伝統的な造形とが醸し出すハーモニーが、他にはない和田岡のアイコンとなっています。

祖先への追悼の思いと心情を子孫の代で景観として残し、次世代に伝えようとする活動は、歴史の再評価といえ、新たな地域性を創造しています。



優秀賞 日本造園建設業協会静岡県支部賞

浜松市茶室 松韻亭 (浜松市中央区)

受賞者 浜松市
遠鉄アシスト株式会社



アクセス 遠鉄バス「鹿谷町」バス停 下車 徒歩8分

所在地 浜松市中央区鹿谷町11-4



「浜松市茶室 松韻亭」は、都市部の貴重な緑地であり、観光・歴史文化の拠点である浜松城公園の一角に1997年に建てられた木造平屋数寄屋造りの本格的な茶室です。

「亀井山」の林間斜面に配置された建屋・庭園は、16世紀中国明代の洪応明作「菜根譚」に、「林間の松韻、石上の泉声、静裡聴来天地自然の鳴佩を識る」（林から聞こえる松風の響きや岩間を流れる泉の音を静かに聞いていると、大自然が奏でる美しい音楽であることに気付かされ、心の余裕は美しさを見出し、その美しさは本来の心呼び覚ましてくれる。）と詠われた応明の理想とする自然観に通じるよう表現されています。設計は谷口建築設計

研究所、施工は株式会社水澤工務店、造園は株式会社岩城が担当しました。

浜松市茶室条例にある「茶道文化の普及及び伝承を図り、市民文化の向上に寄与する」という目的を念頭に置きつつ、「亀井山の茶室」が、豊かで美しい環境の中で「茶文化」「日本文化」を通して様々な人々との交流を育む「場」となるよう、また施設を取り巻く四季折々の景観が、人々の自由な往来によって「通り庭」として周辺環境と繋がりが共有されるよう、今後も新たな魅力を発信していきます。

審査委員より

アプローチ、建築と庭園などのシーケンスが一体となって大変完成度の高い景観を形成しています。竣工から25年以上経っていますが、管理・運営において創意工夫が感じられ、時の積み重ねを感じさせます。

成熟させた景観の中で、お茶や能などの伝統文化、茶室や木造の歴史・価値観に学ぶ機会を市民に提供している点も高く評価しました。

募集・審査について

募集対象

(1)、(2) のいずれにも該当するもの

(1) 良好な景観

都市、歴史文化、田園、農山漁村等において、良好な景観が形成されている地区又は施設

(2) 活動

住民団体、特定非営利活動法人、企業、学校、自治体等が主体となって良好な景観の形成や保全に寄与しているもの（建造物や眺望点の形成等を含む）

応募件数

(1) 募集期間 令和5年5月31日から7月21日まで

(2) 応募件数 18件

審査日程

(1) 書類審査（8月22日）

8地区を現地審査対象地区として選出

(2) 現地審査（9月12日、19日・10月10日）

(3) 最終審査（10月10日）

最優秀賞1地区、優秀賞2地区を決定

審査委員

委員長	川口 宗敏	静岡文化芸術大学名誉教授
特別委員	金田 享子	アトリエ景株式会社代表取締役、 公益社団法人日本サインデザイン協会常任理事
	齋藤 潮	東京工業大学名誉教授
	西森 陸雄	工学院大学建築学部建築デザイン学科教授
一般委員	鳥居 久保	一般社団法人静岡県建築士事務所協会理事（副会長）
	鈴木 純哉	公益社団法人静岡県建築士会副会長
	内山 晴芳	一般社団法人日本造園建設業協会静岡県支部長
	石野 好彦	一般社団法人静岡県建設業協会専務理事
	藤田 祐司	公益社団法人静岡県造園緑化協会専務理事兼事務局長
	清水 克郎	公益社団法人静岡県山林協会事務局長
	松尾 憲宏	公益社団法人静岡県屋外広告協会会員
	絹村 敏美	静岡県土地改良事業団体連合会専務理事
	志村 信明	静岡県道路利用者会議事務局長
	外木 崇之	静岡県土地地区画整理組合連合会幹事
	望月 嘉徳	静岡県河川協会常任幹事
	青木 利憲	静岡県交通基盤部都市局技監

※敬称略 特別委員は委員長を除き五十音順



応募チラシ



書類審査



最終審査

審査の様子



富士山こどもの国 花の谷

茶畑に囲まれる和田岡古墳群

浜松市茶室 松韻亭

未来の景観を考える

一般社団法人 静岡県建築士事務所協会
Shizuoka Association of Architectural Firms

URL <http://www.shijikyoo.or.jp>

美しい景観を目指して

Shizuoka Association of Architects & Building Engineers
公益社団法人 静岡県建築士会

URL <http://shizu-shikai.com>

緑豊かでゆとりと潤いのある快適な環境と
美しい景観の創造をめざして

一般社団法人
日本造園建設業協会 静岡県支部

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号静岡県庁西館9階
TEL 054-271-9348 FAX 054-251-9205
E-mail shizuoka@jalco.or.jp
URL <http://www.shizuoka-jalco.org/>

～ 地域を守り 未来を創る ～

創造と信頼の
一般社団法人 静岡県建設業協会

会長 石井源一
副会長 市川 照 副会長 長谷川智彦
副会長 河津市元 専務理事 石野好彦

〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町 11-7
大樹生命静岡駅前ビル 12 階
TEL 054-255-0234 FAX 054-255-5590

主催・発行 美しいしずおか景観推進協議会

■正会員

静岡県

一般社団法人静岡県建築士事務所協会

公益社団法人静岡県建築士会

一般社団法人日本造園建設業協会静岡県支部

一般社団法人静岡県建設業協会

■協力会員

公益社団法人静岡県造園緑化協会

公益社団法人静岡県山林協会

公益社団法人静岡県屋外広告協会

静岡県土地改良事業団体連合会

静岡県道路利用者会議

静岡県土地区画整理組合連合会

静岡県河川協会



静岡県景観賞公式

Instagram

- ▶ 静岡県の美しい景観をお届けしています
- ▶ フォロワー様の写真をリポスト投稿しています
 - ①静岡県景観賞公式Instagramをフォロー
 - ②#静岡県景観賞 #shizuoka_landscapeのハッシュタグをつけて投稿
 - ③投稿の中で、撮影地を記載



静岡県景観賞

ホームページ

- ▶ 景観賞の応募はこちらから
 - ▶ 過去受賞地区が確認できます
- <https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/keikan/keikanshou/1029797.html>

美しいしずおか景観推進協議会事務局

(静岡県交通基盤部都市局景観まちづくり課)

住 所
電話番号
Eメール

〒420-8601 静岡県葵区追手町9-6
054-221-3702
keikan@pref.shizuoka.lg.jp